第103期 中間報告書

平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで



バリアフリー化した井口駅

広島電鉄株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し 上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第103期上半期(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)の中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

上半期におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による経済活動の停滞から徐々に回復の兆しが見られるものの、個人消費の低迷や雇用環境の悪化、世界経済の減速や円高の長期化など厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社におきましては、旅客輸送におけるより一層の安全確保や、顧客へのサービス向上を図るとともに、各事業とも営業活動を積極的に展開し、収益の確保に努め、経営の効率化を推進してまいりました。

その結果、当上半期の営業収益は87億5,343万円、経 常利益は8億7,344万円、中間純利益は10億303万円とな りました。

また、当社グループの連結決算では、営業収益は180 億5,263万円、経常利益は8億5,876万円、中間純利益は 9億4,371万円となりました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、依然として続く雇用不安や所得水準の低迷、さらに円高や海外景気の下振れ懸念から、不安定な状況で推移すると予想されます。

当社といたしましては、安全性の確保を第一の使命としたうえで、様々な経営課題に取り組むとともに、お客様に満足いただける高品質のサービスの提供に努めてまいります。

株主の皆様には、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

代表取締役社長 越 智 秀 信

営業の概況



記念乗車券

記念乗車券の販売

カープやサンフレッ チェの平成23年シーズ ン応援企画の一環とし て、電車・バスがセッ トになった記念乗車券 を4月より販売し、新 規需要の掘り起こしを 図りました。

利用実態に合わせたダイヤ改正

平成23年4月のダイヤ改正に より、午前ラッシュ時以降の3 号線および5号線の広島港行き を宇品二丁目で折り返して運行 することで、運行の効率化を図 りました。

7月には、ダイヤ改正実施後 の状況を勘案し、再度5号線の ダイヤ改正を行いました。



5号線(広島駅~広島港)

井口駅の改良



改良した井口駅

井口駅下りホーム を宮島口方向へ延長 し、既設のホームの 一部を滞留場にする ことで、国道2号線 を横断する歩行者の 安全の確保に努めま した。

また、同時に手すりとスロープを設置し、バリアフ リー化いたしました。

運行ダイヤの見直し

平成23年9月に、熊野線で朝ラッシュ時のフィーダー便を増強するなどのダイヤ改正を行うとともに、熊野町が推進する「筆の里工房」への誘致活動の一環としてJR矢野駅



「筆の里工房」行きのバス

からの直通便(土日祝のみ)の運行を開始しました。

宇品御幸プロジェクト

戸建用地として造成し、平成22年10月に販売を開始 した字品御幸の土地に、スーパーやドラッグストアを



宇品グリーンアヴェニュー御幸の杜

誘致し、多彩な生活 利便施設が揃いました。

引き続き順調に分 譲が進み、今期中の 完売を目指しており ます。

広島紙屋町プロジェクト

広島の中心地である紙屋町の活性化を目指し、地上14階・地下2階建ての複合ビルを平成24年2月完成目途で建設中です。

地下街シャレオと



建設中の広島紙屋町新築ビル

接続し、低層部は、街の賑わいを演出する魅力ある商業店舗を誘致、高層部は、ハイグレードなオフィス空間を提供する予定です。

グループ トピックス



備北交通㈱

県北のお客様と広島市内のお客様 が、高速バスを利用して、相互に観光 地を訪れるための企画を充実させました。

県北から広島市内へは、高速バス+ 路面電車+フェリーがセットになった「宮 島わくわくバスパック」、広島市内から県

北へは、高速バス+レンタカー「レンタカーらくらくバスパック」を 用意いたしました。これからも県北と広島市内をつなぐ高速バス パック企画に取り組んでまいります。

エイチ・ディー西広島(株)

平成23年4月に、恒例の 「第12回みんなのボン・バス 写生大会 | を行いました。

また、7月にはドライバー の立案により、他のバス会



社を見学する研修を行い、接遇の更なる向上を目指しております。



芸陽バス㈱

平成23年4月から、インターネッ トで運転者適性診断ができる「ナ スバネット」を導入しました。これ により運転十の勤務時間を調整す るだけで、いつでも自社で効率よく

受診できるようになり、3年に1回の受診を2年に1回とし、事 故防止に対する意識の向上を図りました。

広電観光㈱

平成23年4月より、広島空港 において、広島空港ビルディン グとの受委託契約により、国際 貨物部門の保税蔵置場管理業務 を開始し運営しています。



国際貨物の保税蔵置場管理業務

広島観光開発㈱

宮島ロープウエーでは、恋人の スポットとして、獅子岩駅(山頂駅) に「誓いの火」のモニュメントと、 「ハートインもみじ "ちょこっと" 手焼 き体験工房 | を設置し、好評を得 ております。



リーフレット&ストラップ

リーフレットやハートインもみじをかたどったストラップを作成する など、PRに努めております。



宮島松大汽船

宮島松大汽船㈱

平成23年8月に宮島水族 館(みやじマリン)がリニュー アルオープンし、特に夏休み 期間中は、ファミリー層の利 用が増加しました。当社では

お客様の状況に応じ、混雑時には臨時便を増発して、利便性 の向上と収益の確保に努めました。

広雷建設(株)

住宅エコ事業部門では、昨年よ り太陽光発電システム、オール電 化、LED照明等のエコ商品の販 売に傾注し、五日市事業所1階に 太陽光発電システムに関するショー ルームをオープンいたしました。



広雷建設ショールーム



広電三井住友海上ビル

広電不動産㈱

広島市中区の八丁堀、西十日市町、 紙屋町で3棟、佐伯区の楽々園で1 棟の計4棟のオフィスビルを管理・運 営しております。

(株)広電ストア

平成23年8月に、お客様を対象とした第1回マダムジョイ「八幡高原日帰りバスツアー」を開催いたしました。

当日は、晴天に恵 まれ絶好のバスハイ



「八幡高原日帰りバスツアー」

クとなりました。34名の参加があり、バーベキューパーティー、避暑地の散策などを思い思いに楽しんでいただきました。

㈱広電宮島ガーデン

宮島口「もみじ本陣」、山陽自動車道宮島サービスエリア店(下り線)および下松サービスエリア店(下り線)の3



宮島口もみじ本陣

(株)ホテルニューヒロデン

平成23年7月より海外からの旅行客を対象とした宿泊パック「ヒロデンナイスパック」の販売を開始いたしました。この商品は、ホテルの宿泊と、原爆ドームと厳島神社の

2つの世界遺産をめぐる ための電車乗車券、宮島 への乗船券およびロープ ウエー乗車券がセットに なっており、平成24年6 月までの期間限定発売と なっております。





「ヒロデンナイスパック)

㈱ヒロデンプラザ

平成23年7月に、「HBN杯東日本大震災復興支援チャリ ティボウリング大会」が開催されました。

県内120名のボウラーにより熱戦が繰り広げられ、売り上 げの一部を支援金として被災地に送りました。



「HBN杯東日本大震災復興支援チャリティボウリング大会」

(株)グリーンバーズ・ヒロデン

平成23年4月に、「広島中央フライトロード」が広島空港



10番ホール

から大和南ICまで開涌 しました。

これにより、山陽自動車 道河内ICから10分あまり で当ゴルフ場に到着できる ようになり、お客様に大変 喜ばれております。

ひろでん中国新聞旅行㈱

平成23年7月、8月に、「広島YMCA」と提携運営する 「2011ちゅーピーこども教育キャンプ」を行いました。

今年で4回目となるこのキャン プは、北広島町の雲月キャンプ場 を利用し、小学生が自然の大切さ や食育などについて考え、大自然 の中で貴重な体験ができる3泊4

日のプログラムと なっており、夏休 みの思い出とたく さんの友達作りも 楽しんでいただき ました。



ちゅーピーこども教育キャンプ



四半期連結財務諸表

●四半期連結貸借対照表

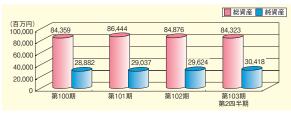
平成23年9月30日現在

(単位:百万円)

科目	金 額	科目	金額
(資産の部) 流動資産	16,842	(負債の部) 流動負債	20,945
現金及び預金	5,009	支払手形及び買掛金	1,214
受取手形及び売掛金	1,145	短期借入金	13,571
販売土地及び建物	8,346	1 年内償還予定の社債	825
未成工事支出金	233	未払法人税等	114
商品及び製品	190	未払消費税等	206
原材料及び貯蔵品	378	未 払 費 用	652
その他	1,541	預 り 金	945
貸倒引当金	△ 3	賞与引当金	911
		その他	2,503
固定資産	67,481		
有形固定資産	60,900	固定負債	32,959
建物及び構築物(純額)	12,044	社 債	1,465
機械装置及び運搬具(純額)	3,543	長期借入金	11,237
土地	42,473	再評価に係る繰延税金負債	13,338
建設仮勘定その他(純額)	2,263	退職給付引当金 役員退職慰労引当金	1,666
無形固定資産	575 247	仅貝巡戦窓方りヨ宝 そ の 他	241 5,010
無が回足貝度 借 地 権	35	負債合計	53,905
その他	211	月 月 日 司	55,505
投資その他の資産	6,334	(純資産の部)	
投資有価証券	3,779	株主資本	9,866
長期貸付金	9	資 本 金	2,335
その他	2,645	資本剰余金	1,972
貸倒引当金	△ 100	利益剰余金	5,643
		自己株式	△ 85
		その他の包括利益累計額	19,941
		その他有価証券評価差額金	555
		土地再評価差額金	19,386
		少数株主持分	610
		純資産合計	30,418
資 産 合 計	84,323	負債純資産合計	84,323

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●総資産・純資産の推移(連結)



●四半期連結損益計算書

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで (単位:百万円)

十成23年4万1日かり十成23年9万30日	- (-	半位・日刀口/
科目	金	額
営業収益 営業費		18,052
営 業 費		,
運輸業等営業費及び売上原価	13,543	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,419	16,963
営業利益		1,089
営業外収益		
受 取 利 息	0	
受取配当金	42	
受託工事収入	55	
その他	44	143
営業外費用	015	
│ 支 払 利 息 │ 持分法による投資損失	215 61	
受託工事費用	55	
	41	374
経常利益		858
特別利益		
固定資産売却益	10	
工事負担金等受入額	50	
そ の 他	12	73
特別損失		
固定資産売却損	0	
固定資産除却損	11	
固定資産圧縮損	16	
減 損 損 失	1	00
受入準備費用	35	66
税金等調整前四半期純利益 法 人 税 等		866 △ 90
法		956
少数株主頂亜調金削四十期代刊亜 少数 株 主 利 益		12
四 半 期 純 利 益		943
— · //3 //0 //3 <u>—</u>		3 10

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●営業収益の推移 (連結)



●四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

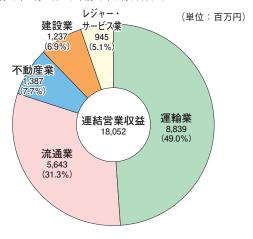
平成23年4月1日から平成23年9月30日まで (単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 729
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 350
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	440
現金及び現金同等物の期首残高	3,798
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,238

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●セグメント別営業収益構成比

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで



- (注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 - 2. 上記の表は、セグメント間の内部営業収益消去後の金額であります。

四半期個別財務諸表

●四半期損益計算書

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで (単位:百万円)

科目	金額
鉄・軌道事業	
営 業 収	益 3,141
営業	費 3,009
営 業 利	益 132
自 動 車 事 業	
営 業 収	益 4,280
営業	費 4,009
営 業 利	益 270
不動産事業	
営 業 収	益 1,330
営業	費 802
営 業 利	益 528
全事業営業利益	931
営業外収益	
受取利息及び配当	金 76
	益 92 169
営業外費用	
支 払 利	息 142
	用 84 226
経常利益	873
特別利益	
固定資産売却	
工事負担金等受入	額 36 46
特別損失	
固定資産売却	損 0
	損 16
	失 1 54 54
	用 35 54 益 866
│ 税 引 前 四 半 期 純 利 │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │	_
	額 △ 151 △ 136
	益 1,003
口 丁 郑 祁也 们	1,003

⁽注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要

(平成23年9月30日現在)

設 立 昭和17年4月10日 発行可能株式総数 2 億4,000万株 **発行済株式総数** 6,089万 1 千株 **資 本 金** 23億3,562万5千円 株 主 数 3,914名 従 業員 数 1,305名 な 事 業 鉄・軌道事業 主 自動車事業 不動産事業 **粁** 鉄・軌道 35.1粁 営 業 自動車 1,191.9粁 鉄・軌道 306両 車 両 数 自動車 417両

役 員

(平成23年9月30日現在)

代表取締役会長 大 田 哲 哉 代表取締役社長 越 智 秀 信 椋 田 昌 専 務 取 締 役 夫 名 越 元 取 締 役 岡 本 取 締 役 繁 取 役 倉 本 勇 治 締 藤元秀樹 取 役 締 沼 田 卓 壮 取 締 役 田中栄治 取 締 役 孝 治 迫 常 監査 役 榎尾 監 杳 役 誠 監 查 役 笠 井 久 雄 (注) 監査役 榎尾誠、笠井久雄は、社外監査

(大田哲哉氏は、平成23年11月7日逝去にともない、) 代表取締役会長を退任しております。

役であります。

広電グループ

広島電鉄㈱を中核とした広電グループは、交通運輸・流通・不動産・建設・レジャー・ホテル・観光・保険・ゴルフ場・飲食等、広く地域の産業・文化の発展興隆に寄与しております。

運輸部門

広島電鉄㈱

備北交通㈱

エイチ・ディー西広島㈱

(有)やまとタクシー

芸陽バス(株)

広島観光開発㈱

宫島松大汽船(株)

広島観光汽船(株)

広電観光(株)

流通部門

(株)広電ストア

㈱広電宮島ガーデン

(有)広電商事

不動産部門

広電不動産(株)

広電興産株

(株)交通会館

建設部門

広電建設(株)

大亜工業(株)

レジャー・サービス部門

(株)ホテルニューヒロデン

(株)ヒロデンプラザ

(株)グリーンバーズ・ヒロデン

ひろでん中国新聞旅行㈱

株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで

 期末配当金受領株主
 3月31日

 確
 定
 日

 中間配当金受領株主
 9月30日

確定日

定時株主総会毎年6月

株 主 名 簿 管 理 人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

> 〒541-8502 大阪市中央区伏見町 三丁目6番3号

☎0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公 告 の 方 法 電子公告により行う

公告掲載URL

http://www.hiroden.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株券電子化にともない、株主様の住所変更、買取請求その他の各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本 支店でお支払いいたします。

『中間配当について』

当社は定款で中間配当制度を設けておりますが、 上半期の営業成績に基づいて中間配当額を決定でき る状況にはなく、当期も中間配当の実施は見送るこ とといたしております。

なお、当期(平成24年3月期)の期末配当につきま しては、前期と同様2円50銭を予定しております。

【株主懇談コーナーについて】

平成23年11月29、30日に株主懇談コーナーを開催いた しました。

ご参加いただきました株主様から多数のご意見を賜り、 ありがとうございました。

次回は、平成24年5月下旬の開催を予定しております。 開催日が決定次第、当社ホームページでご案内いたしま すのでご覧ください。(平成24年4月下旬掲載予定)

株主優待制度

毎年3月31日現在および9月30日現在の最終の株主名簿 に記載または記録された株主様に対して、その所有株式数 に応じて次のとおり優待を行っております。

1. 株主優待乗車券・乗車証 (年2回)

所有株式数	優待乗車券・乗車証の種別	枚数	
1,000株以上			
3,000株以上	再专人的支令是 / , 是,委국中共	8枚	
5,000株以上		12枚	
7,000株以上	電車全線乗車券 (1枚1乗車有効)	16枚	
9,000株以上		20枚	
11,000株以上		24枚	
12,000株以上	電車・市内バス全線乗車証 (1名記名式)	1枚	
24,000株以上	郊外バス全線乗車証または電車・ 市内バス全線乗車証 (1名記名式)	1枚	
21,000	電車全線乗車券 (1枚1乗車有効)	12枚	
36,000株以上	電車・バス全線乗車証(1名記名式)	1枚	
150,000株以上	電車・バス全線乗車証(1名記名式・ 2枚目以降持参人式選択可)	2枚	
300,000株以上	電車・バス全線乗車証(1名記名式・ 2枚目以降持参人式選択可)	3枚	

■電車全線乗車券のご使用方法について

電車全線乗車券は1回のご乗車につき1枚必要です (乗り継ぎには、2枚必要となります)。どなたでもご使 用いただけます。バスには使用できませんのでご注意く ださい。

■乗車証の使用者について

乗車証は記名ご本人以外の方はご使用いただけません。記名(使用者)は原則株主様ご本人ですが、株主様と同居する配偶者および2親等以内の親族、非同居の直系卑属(子または孫)に限り変更できます。

なお、非同居の直系卑属(子または孫)の方を使用者にする場合、証明書(戸籍謄本等)で確認をさせていただきますのでご了承願います。必要な証明書類については、当社総務チーム(株式担当)へご確認ください。

■郊外バス乗車証、電車・バス全線乗車証の適用範囲に ついて

広島空港リムジンバス、米子線にはご使用いただけません。

三次線・松江線・浜田線・益田線・呉線を含みますが、広電便以外はご使用いただけません。

2. 広電グループ諸施設ご優待割引券 (年2回)

1,000株以上 広電グループ諸施設ご優待割引券 1セット

広電ストア (マダムジョイ)・広電建設・広電宮島ガーデン (もみじ本陣)・ヒロデンプラザ (広電ボウル、広電ゴルフ)・グリーンバーズゴルフ倶楽部・ひろでん中国新聞旅行・ホテルニューヒロデン・広島観光開発 (宮島ロープウエー) の優待割引券が1セットになっています。

3. 自社指定商品(年2回)

1,000株以上	自社指定商品	1セット
----------	--------	------

株主様が不在等で当社に返送された場合、送付の日から2週間以上経過したものを処分させていただくことがあります。

4. 各優待の交付時期および有効期間

	3月31日現在の株主様		9月30日現在 の株主様	
	交付時期	有効期間	交付時期	有効期間
乗車券	5月末		11月末	
乗車証		6月1日~11月30日		12月1日~5月31日
グループ優待割引券	6月末	7月1日~12月31日	12月末	1月1日~6月30日
自社指定商品	7月		1月	427

株主優待制度のお問い合わせ先

〒730-8610 広島市中区東千田町二丁目9番29号 広電本社ビル1階

広島電鉄(株) 総務チーム (株式担当)

☎ (082)242−3522

広島電鉄株式会社

広島市中区東千田町二丁目9番29号 TEL 082-242-3522(総務チーム) FAX 082-242-3592 http://www.hiroden.co.jp/